

瓊水

瓊のように清く 鉄のように強く 手をつなぎ
のびる北っ子

校長 田崎俊一郎



子どもたちと運動

10月13日はスポーツの日で祝日でした。今は10月の第2週の月曜日となっているスポーツの日は、もともとは1964年の東京オリンピックの開会式が行われた10月10日を体育の日として祝日にしたことがスタートとなっています。10月10日が晴天の可能性が高いため、この日をオリンピックの開会式にしたという説があります。確かに今年の10日金曜日も抜けるような青空でした。晴れる可能性がある10月10日に催しをするには良い日になりそうです。

さて、スポーツの日にちなみ、子どもたちと運動について考えてみます。文科省が毎年行っている全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果では、令和6年度「体力合計点は小学校男子では前年度からほぼ横ばい、小学校女子は引き続き低下している」というものでした。詳しくみると低下している種目として「立ち幅跳び」「長座体前屈」「50メートル走」などが挙げられます。中でも気になる結果は小学校女子の体力の低下です。それに合わせて女子の「運動が好き」という回答は4.3%減少し、それとは逆にスマートフォンの平日使用時間2時間以上の児童生徒は8.2パーセント上昇しています。

体力低下の要因はこれといっははっきり特定できるものではありませんが、運動機会の減少、デジタルコンテンツ使用時間等は少なからず体力低下に影響を及ぼしているようです。

調査結果では悪いことばかりではなくうれしい結果も示されています。それは運動に対する意識が高まっていることです。調査の結果では、小学校男女とも「運動が好き」と答えた児童が「増加」しているということです。運動する機会が体育の時間に限られている児童がいることを考えると、体育の時間の「できた」という達成感が「運動が好き」という意識につながっているのではないかと思います。

ご家庭ではどうでしょうか。お子さんといっしょに体を動かす機会がありますか。お子さんの使っている時間で体を動かす時間はどれくらいありますか。運動のよさは成功体験や達成感を実感できることだと思います。体を動かすには良い季節です。ぜひ、家族一緒に体を動かす機会を設けてください。



今年度は協働の力を養うために縦割り遊びを実施しています。遊びの中でも運動に親しむことができています。これからも6年生中心に楽しく体を動かす機会を設けていきます。

涼しくなりやっとな熱中症の心配なく、外で遊べるようになりました。昼休み、元気に外で遊ぶ子どもたちがこれからどんどん増えてほしいです。



のびのびタイム!がんばっています。

学習の個性化と個別化を図るため毎週金曜日の放課後に実施している“のびのびタイム”です。参加している子どもたちは一生懸命音読・計算・視写に取り組んでいます。地域の方にも丸付けを手伝っていただき、大変助かっています。分からない時にはすぐに近くの先生に教えてもらえるため、子どもたちも意欲的に学習できています。学習に対する抵抗感をなくし、やればできる達成感をもたせることを第1のねらいとして実践しています。これからも内容を工夫して実施していきます。

